

平成 2 5 年度

社会福祉法人白浜町社会福祉協議会

事業実施報告書

(自 平成 2 5 年 4 月 1 日 ～ 至 平成 2 6 年 3 月 3 1 日)



社会福祉法人 白浜町社会福祉協議会

平成 2 5 年 度 事 業 実 施 報 告

平成 2 5 年度は、住民の繋がりづくりを目的とした「あいさつ運動」の推進を年度当初から開始し、啓発チラシを作成して、福祉委員会議で各戸への配布をお願いするとともに、関係機関や団体の会議等へも配布するなどして啓発を行いました。地域の中で少しずつ繋がりづくりを進めていく運動として、これからも継続して取り組んで行きたいと考えます。

私たちの住む白浜町は、小地域ごとに見ると多少の差はありますが、総じて人口が減少しており、中でも子どもの減少は、小中学校の児童・生徒数の減少による学級数の減少・複式化などに顕著に現れています。また高齢者人口割合の相対的増加は全国平均をかなり上回る状況にあり、そういう意味においては、周辺地域と同様に少子・超高齢社会の先進地という状況にあります。後期高齢者の増加は認知症高齢者の増加となり、これらの方の生活と財産を守る日常生活自立支援事業や成年後見制度などの利用を必要とする方が増加しています。そのような状況に加え、今全国的に大きな課題となっている「生活困窮者支援」への取り組みも必要となっています。

このように、地域福祉が目指す「住み慣れた自宅や地域で安心安全に、その人らしく生きていける」ことに対して、うまく制度が適用されなかったり、制度の狭間で支援されない課題を抱えた住民への対応・支援を行うために、本年度白浜町民生課と協議・検討し「安心生活創造推進事業」（国庫補助事業）を受託実施することにより計画的に取り組むを進めることで、課題を抱えた方を発見し、関係機関と協議を行い、課題解決を図る体制を作っていくことを開始しました。この事業は、白浜町地域福祉活動計画の実現を目指す事業であり、今まで本会が実施してきた各事業と別個に行うものでなく、現行事業を補完し、さらに充実させるものであります。本年度は予定される 5 年間の国庫補助事業の 1 年目としての事業を実施しました。

また、本年度も事業の実施に対して多くの住民やボランティアさんの参加をいただきました。1 月には、町内はもちろんのこと、町外からの参加もいただいて「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を実施しました。

在宅福祉事業や受託事業の一部の事業収支悪化の課題もあり、本会の事業運営（経営）は厳しさを増している状況ではありますが、一定の地域福祉の推進が図れた 1 年でした。

1. 法人組織の運営（経営）基盤の充実

理事会、評議員会を開催し、本会の法人運営に関する重要事項や事業の実施について協議、決定を行った。

① 理事会 5回 （理事定数：15名）

会議名 開催日	議長・議事録署名人 （敬称略）・出席数	議案審議内容
第1回理事会 平成25年5月27日	議長：植杉 滋 署名人：田井たづ子 署名人：北野之宏 （12名・監事1名）	議案第1号 平成24年度社会福祉法人白浜町社会福祉協議会事業報告について 議案第2号 平成24年度社会福祉法人白浜町社会福祉協議会一般会計決算並びに監査結果報告について 議案第3号 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の選任について
第2回理事会 平成25年6月26日	議長：田井たづ子 署名人：脇本敏功 署名人：坂本康二 （14名）	議案第4号 任期満了に伴う社会福祉法人白浜町社会福祉協議会評議員の改選について
第3回理事会（予選会） 平成25年7月31日	議長：植杉 滋 署名人：田谷健司 署名人：湯浅主久 （12名）	協議第1号 社会福祉法人白浜町社会福祉協議会会長・副会長の選任について 協議第2号 会長職務代理順位の決定について 協議第3号 各委員会委員の選任について

会 議 名 開 催 日	議 長 ・ 議 事 録 署 名 人 (敬 称 略) ・ 出 席 数	議 案 審 議 内 容
第 4 回 理 事 会 平成 2 6 年 1 月 2 8 日	議 長 : 田 谷 健 司 署 名 人 : 寺 岡 浩 義 署 名 人 : 川 口 祥 子 (15 名 ・ 監 事 1 名)	議 案 第 5 号 平成 2 5 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 補 正 予 算 (第 1 号) に つ い て 議 案 第 6 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 評 議 員 の 選 任 に つ い て 議 案 第 7 号 安 心 生 活 創 造 推 進 受 託 事 業 運 営 委 員 会 の 設 置 に つ い て
第 5 回 理 事 会 平成 2 6 年 3 月 2 5 日	議 長 : 川 口 祥 子 署 名 人 : 中 本 進 署 名 人 : 中 田 眞 人 (15 名 ・ 監 事 1 名)	議 案 第 8 号 平成 2 5 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 補 正 予 算 (第 2 号) に つ い て 議 案 第 9 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 職 員 給 料 規 程 の 一 部 を 改 正 す る 規 程 の 制 定 に つ い て 議 案 第 1 0 号 平成 2 6 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 事 業 計 画 に つ い て 議 案 第 1 1 号 平成 2 6 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 当 初 予 算 に つ い て

② 評 議 員 会 5 回 (評 議 員 定 数 : 3 1 名)

会 議 名 開 催 日	議 長 ・ 議 事 録 署 名 人 (敬 称 略) ・ 出 席 数	議 案 審 議 内 容
第 1 回 評 議 員 会 平成 2 5 年 5 月 2 8 日	議 長 : 佐 本 望 署 名 人 : 山 本 芳 文 署 名 人 : 城 皆 子 (2 4 名 ・ 監 事 1 名)	議 案 第 1 号 平成 2 4 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 事 業 報 告 に つ い て 議 案 第 2 号 平成 2 4 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 決 算 並 び に 監 査 結 果 報 告 に つ い て 議 案 第 3 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 理 事 の 選 任 に つ い て
第 2 回 評 議 員 会 平成 2 5 年 7 月 5 日	議 長 : 冷 水 喜 久 夫 署 名 人 : 坂 東 邦 彦 署 名 人 : 新 谷 玲 子 (2 3 名)	議 案 第 4 号 任 期 満 了 に 伴 う 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 の 次 期 役 員 (理 事 ・ 監 事) の 選 任 に つ い て
第 3 回 評 議 員 会 平成 2 5 年 7 月 1 7 日	議 長 : 堅 田 凱 子 署 名 人 : 内 川 一 志 署 名 人 : 菊 本 仁 和 (1 8 名)	議 案 第 5 号 任 期 満 了 に 伴 う 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 の 役 員 (理 事 ・ 監 事) の 改 選 案 に つ い て

会 議 名 開 催 日	議 長 ・ 議 事 録 署 名 人 (敬 称 略) ・ 出 席 数	議 案 審 議 内 容
第 4 回 評 議 員 会 平 成 2 6 年 1 月 2 9 日	議 長 : 森 田 義 利 署 名 人 : 森 康 宏 署 名 人 : 金 田 義 (2 4 名)	議 案 第 6 号 平 成 2 5 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 補 正 予 算 (第 1 号) に つ い て 議 案 第 7 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 理 事 の 選 任 に つ い て 議 案 第 8 号 安 心 生 活 創 造 推 進 受 託 事 業 運 営 委 員 会 の 設 置 に つ い て
第 5 回 評 議 員 会 平 成 2 6 年 3 月 2 6 日	議 長 : 菊 本 仁 和 署 名 人 : 峯 本 み ど り 署 名 人 : 中 島 シ ゲ 子 (1 9 名)	議 案 第 9 号 平 成 2 5 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 補 正 予 算 (第 2 号) に つ い て 議 案 第 1 0 号 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 職 員 給 料 規 程 の 一 部 を 改 正 す る 規 程 の 制 定 に つ い て 議 案 第 1 1 号 平 成 2 6 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 事 業 計 画 に つ い て 議 案 第 1 2 号 平 成 2 6 年 度 社 会 福 祉 法 人 白 浜 町 社 会 福 祉 協 議 会 一 般 会 計 当 初 予 算 に つ い て

③ 企画委員会 1 回

企画委員会委員（脇本敏功【委員長】、坂本康二【副委員長】、寺岡浩義、中本進、植杉滋、山口浩良、三栖健次、川口祥子）
 お互のサ-バ-：会長石田武夫

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第 1 回企画委員会 平成 2 5 年 1 0 月 4 日	脇本委員長以下 6 名、石田会長	1. 企画委員会委員長・副委員長の互選について 2. 「第 8 回しらはま文化と福祉の集い」における社会福祉協議会会長表彰候補者並びに感謝状授与候補者の審査について 3. 本会の今後の事業運営（経営）について 4. その他

④ 安心生活創造推進受託事業運営委員会 1 回

安心生活創造推進受託事業運営委員会委員（木下延秀【委員長】、寺岡浩義【副委員長】、中本進、植杉滋、田井たづ子、脇本敏功、川口祥子、坂本康二、城皆子、清水京子、中島シゲ子、湯浅主久、小山洋治、中村貴子）
 お互のサ-バ-：会長石田武夫
 事務局（事務局長、事務局次長、地域福祉担当職員 6 名）

会議名 開催日	出席者数	協議内容
第 1 回安心生活創造 推進受託事業運営 委員会 平成 2 6 年 3 月 2 0 日	木下委員長以下 13 名、石田会長、 （事務局・地域福祉課職員 3 名、民生課福祉係 1 名）	1. 安心生活創造推進受託事業運営委員会委員長・副委員長の互選について 2. 本年度の安心生活創造推進事業の実施状況について 3. その他

⑤ 情報収集と情報の提供

- ・ 町広報誌「広報しらはま」の2ページの紙面に広報「ふくししらはま」を掲載した。
- ・ FMビーチステーションの番組内で毎週木曜日に「福祉だより」を放送した。
- ・ インターネットのホームページの適時更新及び充実を図った。
- ・ ホームページ内のツイッターに、事業啓発、実施状況報告、日常の出来事、緊急の情報等を掲載した。
- ・ 第8回「しらはま文化と福祉の集い」の開催（白浜会場 10月26・27日、日置川会場 11月23・24日）

サブテーマ：「輝きとやすらぎと交流のまち白浜」

趣旨：豊かで明るい文化と福祉のまちづくりを図るため、すべての町民にご参加を頂き、生涯学習の必要性を深め、それぞれの地域や職場で「ともに学び」「育ちあい」「ともに支え合う」輝きとやすらぎのある文化と福祉の香るまちづくりをめざすことを目的とする。

主催：「しらはま文化と福祉の集い」実行委員会

主管：白浜町教育委員会・白浜町社会福祉協議会

後援：白浜町・白浜町議会

社会福祉功労者表彰 3名 感謝状授与者 1名

記念講演 白浜会場：演題「きのったまオカン 笑いと涙の半生記」講師：木下定子さん

⑥ 役職員研修の実施

- ・ 和歌山県社会福祉協議会の主催する「平成25年度市町村社会福祉協議会役職員研修会」に参加し、資質の向上を図った。（以下に抜粋）

○「平成25年度市町村社会福祉協議会役職員研修会」

日時及び場所：平成26年2月24・25日（ホテルシーモア）

参加者：会長、副会長、理事、評議員、福祉委員長、事務局長、事務局次長、総務課長代理、地域福祉課長代理、地域福祉係長、地域福祉専門員、在宅福祉係長

⑦ 会員（一般会員、団体会員、賛助会員）の拡大など自主財源の確保

・ 一般会費	5,736世帯（5,736口）	5,766,800円（24年度	6,113,176円	前年比	94.3%
・ 団体会費	事業所 144件（218口）	1,086,000円（24年度	1,131,000円	前年比	96.0%
・ 賛助会費	8件（9口）	27,000円（24年度	6,000円	前年比	450.0%
		合計	6,879,800円（24年度	7,250,176円	前年比 94.9%

2. 地域福祉活動計画の推進（安心生活創造推進事業の受託実施）

① 地域福祉座談会等の開催による福祉ニーズの拾い上げと分析

- ・地域に出向いて座談会等を開催し、地域住民、民生委員・児童委員並びに福祉委員からの相談などにより把握した福祉ニーズに基づき、地域住民、行政、他の関係機関と連携しながら課題解決に向けた取り組みを行った。

② 地域住民、行政、社会福祉協議会の協働による地域福祉の推進

- ・地域で見守りが必要な方の継続的な訪問見守り活動などについて、地域住民、行政、社会福祉協議会が協働して活動を行った。

③ 平成25年度から受託した「安心生活創造推進事業」（国庫補助事業）を受託実施していく中で、地域福祉活動計画の推進を図る。

- ・「安心生活創造推進受託事業運営委員会」の設置

安心生活創造推進事業において設置が必要となる「安心生活創造推進受託事業運営委員会」の委員について、「安心生活創造推進事業」のめざすところは、住民参加による地域づくりであり、地域の生活課題を発見し、支援方策を検討して住民参加のもと支援を実施することであるので、安心生活創造推進受託事業運営委員会委員は、白浜町地域福祉活動計画諮問委員会委員をもって充てることとし、安心生活創造推進受託事業の実施期間中においては、地域福祉活動計画諮問委員会としては開催せず、安心生活創造推進受託事業運営委員会において地域福祉活動計画に位置付けられた内容についても検討を行い、それらを総合して、地域福祉の具体的な推進を図り、その結果を次期地域福祉活動計画の策定にも反映していくこととした。

安心生活創造推進受託事業内容

（基本事業）

【事業目的】 住民参加による地域づくりを通じて、いつまでも誰もが安心して生活できる地域基盤を構築していくことを目的とする。

【実施内容】

- (1) 抜け漏れのない実態把握事業（社会的な孤立者等の所在及びニーズ把握）
- (2) 生活課題検討・調整事業（個別支援の為の支援内容の検討・調整【ケース会議の開催等】）
- (3) 抜け漏れのない支援の実施（生活支援サービスや居場所づくりの実施等）
- (4) 地域支援活性化事業（地域福祉の調整役【コーディネーター】の配置等）
- (5) 住民参加型まちづくり普及事業（参加を促すイベントや研修による人材確保等）
- (6) 自主財源の確保（寄付や物販等を通じた財源の確保に努める）

（選択事業）

- 【事業目的】 誰もがいつまでも住み慣れた地域で暮らしていくことができる地域づくり及び、専門職による体制整備のために成年後見支援センターを設置し、成年後見制度や日常生活自立支援事業を一体的かつ総合的に実施し、地域住民の権利擁護の推進を図ることを目的とする。

【実施内容】

- (1) 成年後見制度に関する相談及び利用支援
 - ・住民を対象とした専門職の相談会の実施
 - ・成年後見制度に関する相談業務
- (2) 成年後見制度に関する広報及び啓発
 - ・住民を対象とした研修会の開催
 - ・福祉団体や関係機関を対象とした事業説明会の開催
 - ・広報誌等での事業啓発活動
- (3) 成年後見制度に関わる関係機関等との連携
 - ・家庭裁判所、和歌山県弁護士会、リーガルサポート和歌山支部、ぱあとなあ紀南、医療機関等、成年後見事業専門団体等との連携を図る。
- (4) その他センターの運営に関し必要な事業

3. ご近所福祉体制づくり（住民の助け合い活動を活性化した地域の見守り・支援体制づくり）事業の推進

① 地区担当職員（地域福祉専門員）の設置

- ・町内を5地域に区分し、地域福祉専門員を配置

② 福祉委員活動の推進

福祉委員を委嘱し、福祉課題を抱えて困っている方と関係機関とのつなぎ役として、また、声かけ、訪問などで地域の情報を得ていただく見守り役としての活動をお願いした。

福祉委員数・・・481名

- ・福祉委員会（地区懇談会）・・・17ヶ所（16地区）で地区懇談会を開催し、福祉委員活動、社会福祉協活動、社協会費などについての説明並びに意見交換を行った。
- ・福祉委員長会議・・・4回開催。福祉委員活動、社協会費、共同募金、歳末たすけあい募金、バザー活動などについて、各地区の福祉委員長（17名）や民生委員・児童委員と協議を行った。

③ 地域福祉座談会の開催と支え合いマップづくりの実施

住民流福祉総合研究所木原孝久所長の指導をいただきながら、マップづくり活動、啓発活動、フォローアップ活動等を展開した。

- ・訪問指導日及び内容

○平成26年1月16日（木）～17日（金）

16日（木）午前 日置川 大地区支え合いマップづくり（大区民会館）

午後 北富田 庄川地区支え合いマップづくり（庄川会館）

17日（金）1日 地域福祉担当職員研修【マップインストラクター研修】（本部事務所）

○平成26年2月6日（木）～7日（金）

6日（木）午前 日置川 日置川浜町地区支え合いマップづくり（宮所さん宅）

午後 地域福祉担当職員研修【マップインストラクター研修】（日置川支部事務所）

夜 西富田 堅田東地区支え合いマップづくり（堅田東町内会館）

7日（金）午後 地域福祉担当職員研修【マップインストラクター研修】（本部事務所）

④ 住民の繋がりづくりを目的とした「あいさつ運動」の推進

啓発用「チラシ」を作成し、各世帯に配布すると共に関係機関に啓発を行った。

4. ボランティアセンター活動事業の見直しと再編

① 災害を見据えたボランティアセンター活動事業の実施

・災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

「白浜町災害ボランティアセンター設置に関する協定」及び「白浜町災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」に基づく災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行政、NPOや各種団体と連携・協働により実施し、震災発生時のセンター設置から運営の実効性を確認するとともに、職員及び関係者の災害対応能力、意識の向上を図った。また、災害ボランティアセンターにおける運営支援者、コーディネーターの育成を行った。

○災害ボランティアセンター設置・運営訓練

実施日 1月18日（土）白浜町社会福祉協議会本部事務所（グラウンド）

② ボランティアセンター機能強化プロジェクトの実施

・ボランティアセンターにコーディネーターを配置し、他機関との連携・協働を意識し、ボランティアニーズや生活支援ニーズに対して、制度の枠にとらわれない様々なコーディネートを行った。また、ニーズの多様化に伴い、年間を通じて各種分野別セミナーを開講し、新たな住民活動の担い手育成を行った。

○分野別セミナー実績

開催日	テーマ	講師	参加者数
4月13日	認知症の基礎知識と関わり方	中北クリニック 院長 中北和夫氏	15名
5月11日	福祉レクリエーション講座①	有田川町社会福祉協議会 玉置久義氏	19名
6月8日	食中毒予防講座	栄養サポート紀南 栄養士 大更元子氏	12名
7月13日	話し相手ボランティア講座	和歌山県社会福祉士会 会長 崎山賢士氏	9名
8月10日	福祉レクリエーション講座②	有田川町社会福祉協議会 玉置久義氏	8名
9月14日	救命講習（時短 Ver）	白浜町消防本部	6名
10月12日	感染症予防講座	白浜町保健センター	5名
11月9日	子育て支援（手づくりおもちゃ体験）	しらとりおもちゃ箱 代表 柴田志津子氏	11名
12月14日	整理収納講座	整理収納アドバイザー 岩本恵美氏	17名
1月11日	手話講座（入門編）	手話通訳士 竹中美子氏	11名
2月8日	手話講座（応用編）	手話通訳士 竹中美子氏	11名
3月8日	自宅でできる災害への備え講座	白浜町総務課防災対策室	11名

③ボランティアの相談・登録

- ・既存のボランティアグループに対する相談・斡旋等の活動支援を行うとともに、人口減少を視野に入れた、次代の担い手育成に努めた。

○ボランティア登録数 延べ510名（白浜地区421名・日置地区89名）

④ ボランティア・住民活動情報の発信

- ・マスメディアやSNSを活用し地域住民に対するボランティア・住民活動情報の提供を行った。
 - 社協広報誌「ふくししらはま」にボランティア・住民活動情報や各種セミナーの案内を掲載
 - 社協ホームページやSNS等を活用し、ボランティア・住民活動情報の発信
 - FMビーチステーションの「福祉だより」によるボランティア・住民活動情報の発信

⑤ ボランティアグループ支援

- ・ボランティアグループの運営などに関する相談の受付・支援を行った。また、常時ボランティア活動に必要な設備や器材の貸し出しを行った。

⑥ 各種イベント行事への参加・ボランティア啓発促進

- ・地域住民や各種関係機関からのボランティア派遣要請に基づき、さまざまなイベント行事へのボランティア派遣を行った。

※主な参加行事（その他は日別行事報告書参照）

名 称	日 付	場 所	派遣人数
コスモスの郷フェスタへの参加	5月18日	白浜コスモスの郷	23名
百々千園夏祭りへの参加	8月20日	百々千園	5名
白浜南紀福祉会夏祭りへの参加	8月24日	成華苑	26名
第28回しら浜ふれあい文化祭への参加	11月 3日	住民交流センター	6名
第8回しらはま文化と福祉の集い日置川会場	11月24日	日置川拠点公民館周辺	7名
クリーングリーンへの参加	12月 8日	日置志原海岸・安宅周辺	13名
災害ボランティアセンター設置・運営訓練	1月18日	白浜町社会福祉協議会本部事務所	10名

5 . 児 童 、 ひ と り 親 家 庭 な の の 福 祉 の 推 進

① 児 童 館 事 業 へ の 協 力

- ・ 「第 13 回わあいわあい子どもまつり」(11 月 16 日)

② 母 子 福 祉 団 体 へ の 活 動 助 成 (母 子 寡 婦 福 祉 連 合 会)

③ 青 少 年 健 全 育 成 活 動 へ の 活 動 助 成 (青 少 年 育 成 町 民 会 議)

④ 支 援 事 業 の 実 施

- ・ 歳末支援金事業の実施
- ・ 「ゆるキャラと遊ぼう！」の開催(1 月 26 日)

6 . 障 が い 者 福 祉 の 推 進

① 白 浜 コ ス モ ス の 郷 、 日 置 川 み ど り 園 、 い き い き 作 業 所 へ の 協 力

- ・ 白浜コスモスの郷フェスタ(5 月 18 日)への参加のほか、各施設、作業所の活動への協力を行った。

② 障 が い 者 の 雇 用 促 進 、 生 活 支 援 等 に よ る 社 会 参 加 へ の 取 り 組 み

- ・ ハンディキャブ(リフト車)、ランディーズ(砂浜でも行ける車イス)の貸与を行った。
- ・ 障がい児サマースクールへの協力(8 月 6 日、8 日、9 日)
- ・ 西牟婁圏域自立支援協議会への参画
- ・ チャレンジド海水浴(障がい者海水浴)事業の実施

○身体に障害を持った方に対し、普段味わうことができない、海水浴、温泉入浴を楽しんでいただき、生きがい支援と心身共にリフレッシュしていただくことを目的に行政やライフセービング協会、田辺市・西牟婁郡内の各社会福祉協議会と連携・協働し広域での海水浴事業を開催した。(8 月 25 日)

参加者 5 名

協力団体 日本ライフセービング協会、白浜町身体障害者連盟、白良荘グランドホテル、田辺市社会福祉協議会、上富田町社会福祉協議会、すさみ町社会福祉協議会、和歌山県社会福祉協議会、白浜町観光協会、白浜町

・田辺・西牟婁ユニバーサルキャンプへの参画

○日ごろ外出の機会が少なく、他者との交流やグループ活動への参加機会も少ない在宅の高齢者・障がい者等を対象に、日常生活では体験することが難しい野外活動を通じて、いきいきと過ごしていただくことを目的に田辺市・西牟婁郡内の各社会福祉協議会と連携・協働し広域事業として開催した。（９月７日：白浜の観光）

参加者：１８名 スタッフ（ボランティア含む）：５６名

主 催：田辺・西牟婁ユニバーサルキャンプ実行委員会

・「第４回和歌山バリアフリーまつり i n すさみ」への協力（７月１４日）

③障がい者組織の自主活動支援

- ・身体障害者連盟、手をつなぐ育成会への助成

７．福祉共育の推進

①町内の小学校・中学校の児童生徒や保育園・幼稚園の園児への福祉教育実践の支援

- ・町内の小学校１１校、中学校４校、保育園８園、幼稚園２園の福祉教育・ボランティア体験学習・交流会等の活動を支援した。
- ・児童・生徒のボランティア活動普及事業の実施

②学校などへのボランティア体験学習等の推進

- ・ボランティアトレーニングスクールの実施

学生が参加しやすい夏休みを利用し、町内在住の小学校高学年・中学生・高校生を対象に当会・他の福祉施設で受入れをし、ボランティア体験並びに福祉体験学習を行った。

○白浜地区・・・キッズボランティア養成講座

7月26日～27日（参加者 小学生 2名）

8月22日 福祉施設訪問（参加者 小学生 2名）

○日置川地区・・・7月29日（参加者 三舞中学生3名）

・福祉体験学習（出前講座）の実施

学校からの依頼に基づき、小・中学生を対象に、様々な福祉体験を通じ“気づき”を促し、「ともに生きる力」を養うため、体験だけでなく、振り返りや具体的な活動につなげていくためのサポートを行った。

学 校 名	実 施 日	内 容
白浜第一小学校	1月30日	事前学習会（車イス操作方法）
	1月31日	車イス体験
白浜第二小学校	2月12日	認知症サポーター養成講座・車イス体験
西富田小学校	7月10日	福祉についての事前学習会
	7月17日	擬似体験・車イス体験
	2月 7日	視覚障がい者との交流学习
日置小学校	11月27日	演劇による認知症の理解と車イス体験による気づきの促し
日置中学校	5月28日	総合的な学習の時間を活用した継続的な福祉学習の提供（全4回）
	6月21日	
	7月11日	
	9月27日	

③人権教育総合推進地域事業（日置中学校区）への参画

8. 保健・医療・福祉のネットワークづくりの充実

① 保健・医療・福祉関係者との連携強化

- ・ ケース検討会への参加
- ・ 地域ケア会議（事業所等連絡部会）へ参加した。（在宅福祉課担当者等）
- ・ 地域ケア会議（困難事例検討会）へ参加した。（地域福祉担当者等）
- ・ 白浜町介護保険サービス提供事業者連絡会への参画

9. 福祉総合相談の充実並びに判断能力の十分でない人への相談援助と支援

① 福祉総合相談

- ・ 一般相談（福祉・生活相談）及び専門相談（法律・人権・財産・登記・多重債務、担当者：弁護士・司法書士・法務局・人権擁護委員）を開設し、福祉総合相談事業を実施した。
- ・ 専門相談のうち、町の委託を受けて専門の司法書士を配置して「多重債務相談」を実施した。
- ・ 電話相談も含め常時相談受け付け体制を確保した。

○ 相談実施場所 白浜地区：本部事務所、青少年研修センター

日置川地区：高齢者生活福祉センター夢の里、みまい荘、川添山村活性化支援センター

○ 相談担当者 福祉相談員 17 名（民生委員・児童委員）、弁護士 1 名、司法書士 6 名、人権擁護委員、法務局職員

相談所の月別相談実績

開催月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
前年度件数	6	8	8	6	3	7	11	11	3	4	7	7	81
本年度件数	4	8	6	3	10	9	6	6	2	9	6	10	79
前年比%	67%	100%	75%	50%	333%	129%	55%	55%	67%	225%	86%	143%	98%

相談所の相談内容別実績

相談内容	生計	多重債務等	借金	家賃未払	生命保険	住宅ローン	年金	職業・生業	住宅・土地	家族	離婚	健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	事故	相続	苦情	その他	計
件数	2	14	4	0	0	0	0	0	12	0	11	0	2	0	4	1	5	20	1	3	79

② 福祉サービス利用援助事業

・判断能力が不十分な高齢者や知的障害・精神障害のある方などが安心して生活が出来るよう定期的に専門員・生活支援員がお伺いし、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を支援した。

新規契約数：2件、更新件数20件、解約件数：7件

平成26年3月31日現在 契約実数：21件

生活支援員：5名

③ 法人後見事業

認知症・知的障害・精神障害などの理由で判断能力の不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があるが、自分でこれらのことをするのが難しい場合があります。また、自分に不利益な契約であってもよく判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあうおそれもあります。このような判断能力の不十分な方々を保護し、支援するのが成年後見制度です。

法定後見制度においては、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等（成年後見人・保佐人・補助人）が、本人の利益を考えながら、本人を代理して契約などの法律行為をしたり、本人が自分で法律行為をするときに同意を与えたり、本人が同意を得ないでした不利益な法律行為を後から取り消したりすることによって、本人を保護・支援します。

・成年後見制度に関する相談を受けるとともに、家庭裁判所からの推薦依頼に基づき成年後見人の業務を法

人として行う法人後見事業を実施した。

平成25年度末 受任件数：保佐類型1件、任意後見1件、復代理1件

10. 関係団体（機関）並びに地域住民の参画・協働の推進

① 単位老人クラブ、老人クラブ連合会活動への協力と連携

- ・ 白浜町老人クラブ連合会日置川支部「第22カラオケの集い」（9月20日）への協力
- ・ 白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「第7回シニアレクリエーション大会」（10月11日）への協力
- ・ 白浜町老人クラブ連合会日置川支部「高齢者運動会」（10月29日）への協力
- ・ 白浜町老人クラブ連合会日置川支部「友愛訪問事業」への協力（12月18日）
- ・ 白浜町老人クラブ連合会白浜支部主催「第4回歌と踊りのふれあいの場」（2月19日）への協力
- ・ 白浜町老人クラブ連合会日置川支部主催「ペタンク・グラウンドゴルフ交流大会」（3月6日）への協力

② 関係団体への活動助成

③ 関係団体（機関）との連携・協働

- ・ SOS 白浜関係機関連絡会への参画
- ・ 三段壁周辺パトロールへの協力
- ・ 田辺地域生活福祉・就労支援協議会への参画

11. 地域住民、行政及び関係機関との連携による災害時要援護者救援体制の整備推進

- ① 地域・白浜町及び関係機関と連携を図り、災害時に備えた福祉救援体制づくりを推進
- ② 白浜町の行う要援護者台帳の整備、及び災害時要援護者の把握に協力
- ③ 白浜町の実施した白良浜津波避難訓練（7月24日）に協力

12. 在宅介護事業（介護予防・介護保険、障がい福祉サービス）経営の安定化と充実

① 介護予防・介護保険・障がい福祉サービス事業

・介護予防支援事業・居宅介護支援

要援護者や家族等からの相談に応ずるとともに、その心身の状況や環境等に応じて、本人や家族の意向を基に、居宅サービス又は施設サービスの提供が確保されるよう指定居宅サービス事業者、介護保険施設等との連絡調整その他の便宜の提供を行った。

【介護予防支援（介護予防サービス支援計画）】（要支援１・要支援２の方）

実利用者数	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	白浜事業所	25	25	24	25	24	25	27	27	25	24	26	28	305
	日置川支部	25	26	28	27	27	25	26	26	27	25	25	23	310
	H 2 5 合計	50	51	52	52	51	50	53	53	52	49	51	51	615
	H 2 4 合計	52	53	51	53	52	52	58	58	57	54	52	49	641
	前年比	96%	96%	102%	98%	98%	96%	91%	91%	91%	91%	98%	104%	96%

【居宅介護支援（居宅サービス計画）】（要介護１～５の方）

実利用者数	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	白浜事業所	82	81	82	84	85	83	83	84	83	79	76	76	978
	日置川支部	71	70	69	70	70	69	70	70	71	68	68	67	833
	H 2 5 合計	155	155	154	148	145	147	144	147	146	147	145	150	1811
	H 2 4 合計	155	155	154	148	145	147	144	147	146	147	145	150	1783
	前年比	99%	97%	98%	104%	107%	103%	106%	105%	105%	100%	99%	95%	102%

・訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

ケアプランに基づいた訪問介護サービスの充実を図るとともに、指定居宅介護支援事業者（ケアマネージャー）と個々のケースについて連絡・調整を行った。また、利用者ニーズに応じたサービスを実施した。

【介護保険】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数	白浜事業所	59	58	59	64	63	61	58	60	58	58	52	52	702
	日置川支部	67	69	70	69	67	67	68	69	69	70	66	69	820
	H 2 5 合計	126	127	129	133	130	128	126	129	127	128	118	121	1522
	H 2 4 合計	124	125	127	121	118	122	122	126	125	120	122	125	1477
	前年比	102%	102%	102%	110%	110%	105%	103%	102%	102%	107%	97%	97%	103%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	白浜事業所	692	724	711	813	863	830	809	762	730	690	681	717	9,022
	日置川支部	894	962	912	973	927	888	958	952	936	885	893	967	11,147
	H 2 5 合計	1,586	1,686	1,623	1,786	1,790	1,718	1,767	1,714	1,666	1,575	1,574	1,684	20,169
	H 2 4 合計	1,553	1,614	1,524	1,543	1,577	1,465	1,543	1,700	1,647	1,486	1,509	1,588	18,749
	前年比	102%	104%	106%	116%	114%	117%	115%	101%	101%	106%	104%	106%	108%

【障害福祉サービス】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	白浜事業所	20	19	21	22	20	21	18	19	16	16	17	20	229
	日置川支部	7	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7	6	82
	H 2 5 合計	27	26	28	28	27	28	25	26	23	23	24	26	311
	H 2 4 合計	23	23	22	21	23	24	25	21	21	20	23	21	267
	前年比	117%	113%	127%	133%	117%	117%	100%	124%	110%	115%	104%	124%	116%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用回数	白浜事業所	132	137	131	155	128	132	111	116	120	110	114	128	1,514
	日置川支部	161	167	146	144	105	149	157	148	147	144	126	128	1,722
	H 2 5 合 計	293	304	277	299	233	281	268	264	267	254	240	256	3,236
	H 2 4 合 計	248	245	246	254	282	271	288	250	275	294	265	253	3,171
	前年比	118%	124%	113%	118%	83%	104%	93%	106%	97%	86%	91%	101%	102%

・ 通所介護事業（デイサービス）

ケアプランに基づいた通所介護計画を作成し、サービスの充実を図るとともに、指定居宅介護支援事業者（ケアマネージャー）と個々のケースについて連絡・調整を行い、利用者のニーズに応じた対応を行った。

【介護保険】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
実利用者数	デイサービスセンター は ま ゆ う	53	46	44	50	49	52	50	50	47	49	49	47	586
	日置川支部	42	43	43	44	43	44	45	47	45	43	43	42	524
	H 2 5 合 計	95	89	87	94	92	96	95	97	92	92	92	89	1,110
	H 2 4 合 計	110	104	100	100	96	98	98	102	100	93	102	98	1,201
	前年比	86%	86%	87%	94%	96%	98%	97%	95%	92%	99%	90%	91%	92%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用回数	デイサービスセンター は ま ゆ う	351	331	312	374	374	344	372	354	342	314	343	373	4,184
	日置川支部	331	363	346	369	344	344	347	365	326	314	289	335	4,073
	H 2 5 合 計	682	694	658	743	718	688	719	719	668	628	632	708	8,257
	H 2 4 合 計	782	786	716	740	706	634	730	732	686	645	620	679	8,456
	前年比	87%	88%	92%	100%	102%	109%	98%	98%	97%	97%	102%	104%	98%

【町単独障がい者デイサービス】

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実 利 用 者 数	デイサービスセンター は ま ゆ う	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	10
	日置川支部	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	H 2 5 合計	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	3	34
	H 2 4 合計	5	3	3	3	4	4	4	2	2	3	3	3	39
	前年比	60%	100%	100%	100%	75%	75%	75%	150%	150%	67%	67%	100%	87%

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利 用 回 数	デイサービスセンター は ま ゆ う	3	2	3	4	3	3	1	3	2	0	0	1	25
	日置川支部	12	10	11	13	11	11	11	12	10	12	11	14	138
	H 2 5 合計	15	12	14	17	14	14	12	15	12	12	11	15	163
	H 2 4 合計	23	21	20	23	36	27	23	14	11	14	15	13	240
	前年比	65%	57%	70%	74%	39%	52%	52%	107%	109%	86%	73%	115%	68%

② 苦情解決事業

- ・ 苦情解決第三者委員の設置
- ・ 「苦情解決第三者委員会議」（平成26年2月21日）を開催し、居宅サービス事業の状況報告を行った。
出席者 苦情解決第三者委員6名 苦情受付担当者（介護保険事業所管理者）5名
会長・事務局長・事務局次長・在宅福祉総括係長

13. 在宅福祉受託事業、地域支援受託事業等の行政委託事業の受託運営

① 在宅福祉受託事業

- ・訪問介護員派遣事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営
- ・障がい者生活指導員派遣事業の受託運営
- ・デイサービス委託事業（処遇困難な独居高齢者・高齢者世帯等）の受託運営
- ・配食サービス委託事業（処遇困難な独居高齢者・障がい者等）の受託運営

② 地域支援受託事業

- ・高齢者等日常生活支援事業（昼食弁当の配食サービス）の実施

配食数	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	白浜事業所	698	660	748	783	798	714	804	799	823	741	742	767	9,077
	日置川支部	196	194	184	204	209	206	251	240	196	167	178	176	2,401
	H25合計	894	854	932	987	1,007	920	1,055	1,039	1,019	908	920	943	11,478
	H24合計	771	802	815	761	833	720	848	817	877	841	821	907	9,803
	前年比	116%	106%	114%	130%	121%	128%	124%	127%	116%	108%	112%	104%	117%

- ・ふれあい・いきいきサロン運営支援の実施

白浜地区 19地区 延べ119回 延べ1,624名

日置川地区 6地区 延べ46回 延べ599名

- ・地域デイサロン事業の実施

実施場所 7ヵ所（原則として1ヵ所当り、月2回実施）

	事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用	一次予防事業対象者	74	39	40	39	34	39	40	47	41	42	43	40	518
	二次予防事業対象者	0	57	52	37	43	46	34	33	33	33	32	30	430

	合 計	74	96	92	76	77	85	74	80	74	75	75	70	948
--	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

・家族介護者交流事業の実施

「認知症の人と家族のつどい相談交流会」として、予約制にて、毎月第二水曜日（13：30～15：30）に講師を迎え相談交流会を実施した。開催場所は、偶数月は白浜会場（美之浦保健センター）、奇数月は日置川会場（高齢者生活福祉センター）で開催した。

開 催 日	開 催 場 所	参加人数	N P O わかやま	社 協
平成25年 5月 8日	高齢者生活福祉センター夢の里	2名	2名	1名
平成25年 6月 12日	美ノ浦保健センター	2名	2名	1名
平成25年 7月 10日	高齢者生活福祉センター夢の里	2名	2名	1名
平成25年 7月 11日	高齢者生活福祉センター夢の里	2名	2名	1名
平成25年 9月 11日	高齢者生活福祉センター夢の里	2名	2名	1名
平成25年 11月 13日	高齢者生活福祉センター夢の里	1名	2名	1名
平成26年 3月 12日	高齢者生活福祉センター夢の里	2名	2名	1名

・やすらぎ支援事業の実施

平成20年度より認知症高齢者を介護する家族を支援する事業としてやすらぎ支援事業を立ち上げ、支援活動を展開した。

○支援員活動実績

●介護家族がいる方への支援《地域支援事業》

介護者がやすらげる時間を取れるように、介護者に代わって見守り、話相手等を行う。

平成25年度利用者数 1人

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
利用者	利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12人
	利用時間	4	4	5	4	4	3	3	3	3	3	3	4	43時間
支援員	活動人数	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22人

●介護家族がない一人暮らしの方への支援《社協単独事業》

ひとり暮らしの方の閉じこもりなどを防ぐために、見守り、話相手等を行う。

平成 25 年度利用者数 3 人

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	
利 用 者	利 用 者 数	3	2	3	2	3	2	2	2	1	1	1	1	2 3	人
	利 用 時 間	10	9	7	7	10	4	6	7	4	4	4	2	7 4	時 間
支 援 員	活 動 人 数	4	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	4	3 5	人

○支援員養成講座

講 座 名	開 催 日	受 講 者 数	登 録 者 数
やすらぎ支援員養成講座	平成 2 5 年 8 月 1 7 日	7 名	7 名

○フォローアップ研修

講 座 名	開 催 日	受 講 者 数
やすらぎ支援員交流会	平成 2 6 年 3 月 1 9 日	5 名

○支援員【施設】活動者数 延べ38名

平成 2 5 年度末 やすらぎ支援員登録者数：在宅 6 名・施設 4 名

・ブランチ相談窓口事業（日置川地域）の実施

相談件数

事業所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日置川支部	5	8	2	3	3	5	7	3	4	2	3	5	50

14. 高齢者生活支援ハウス受託事業（高齢者生活福祉センター夢の里運営事業）の受託運営の安定化と居住部門機能の充実

①入居者一人ひとりの心身の状況に対応し、個性を尊重したサービスの実施

・サービス内容

- 食事提供が必要な方に毎日、昼食・夕食を提供。
- 在宅生活同様、介護保険制度の在宅福祉サービス（地域支援事業・介護予防事業・訪問介護・通所介護・訪問看護等）の利用で生活の自立を支援する。
- 自立を基本としながら、生きがいつくり、趣味・娯楽活動を支援
 - 《主な入居者対象行事等》
 - 日帰りの外出支援サービス（花見・食事会・スーパー等への買い物外出等）
 - 保育園、小学校との交流・餅つきほか
- 体調不良時の医療機関受診介助

②緊急時の短期入居の受入れ体制の確保

平成26年3月末の入居利用状況・・・20室中13室（13人）

15. 共同募金事業への協力

①共同募金・歳末たすけあい募金の実施

- ・福祉委員や町内会の協力を得て、目標額達成に努める

共同募金実績額 一般募金 3,005,894円 歳末たすけあい募金 2,668,271円

- ・配分金の効果的活用

- 一般募金（赤い羽根）は次年度の配分金（一部）として受入れ、地域福祉事業に活用する。
- 歳末たすけあい募金は、①歳末支援金として生活が困窮している、70歳以上のひとり暮らし高齢者、重度障がい者、ひとり親世帯等に配分。②障がい者団体、NPO法人、ボランティア団体等へ年末年始の活動

支援、③おせち料理配食事業、④ゆるキャラと遊ぼう、⑤寝たきり高齢者等への支援、⑥愛の日事業のため保育園・幼稚園の活動支援に活用した。

募金額	歳末支援金	団体組織支援	おせち料理	ゆるキャラと遊ぼう	寝たきり老人等 見舞品贈呈事業	愛の日事業	準備金
¥2,668,271	¥661,315	¥749,556	¥204,000	¥309,303	¥78,000	¥452,194	¥213,903
100%	25%	28%	8%	11%	3%	17%	8%

16. 各種支援事業の充実

① 高齢者等の社会参加・生きがいの支援

- ・町長杯・社協会長杯ゲートボール大会（4月4日）白浜コート 33名参加
- ・紙おむつ等斡旋事業の実施
- ・福祉機器の貸し出し事業の実施
 - 白浜地区 車イス 59件（内ランディーズ7件） 介護用ベッド 5件 その他 4件
 - 日置川地区 車イス 19件 介護用ベッド 14件
- ・福祉車両の貸し出し事業の実施
 - 白浜地区 7件 日置川地区 37件

② 敬老月間事業の充実

- ・敬老会の後援（9月11日）長寿祝い品として会場にて「タオル」を配布
- ・寝たきり老人・重度障がい者へのプレゼントの贈呈：大判バスタオル66枚（白浜47枚、日置川19枚）

③ 生活一時資金貸付事業の実施

- ・平成26年3月31日現在 貸付件数 延べ24件（滞納件数含む） 償還残額 776,000円
 - ・平成25年度における貸付件数 1件 貸付額 50,000円
- 平成24年度以前の貸付に関しては、償還中の方もいるが、償還が長期的に停止している者、住所等が不明の者も多く、償還指導ができない者もいる。連帯保証人等への償還継続連絡、保証人から借受人への償

還指導も併せて行っている。（住所不明者の住所が確認でき次第、内容証明郵便での通知も行っている）

④生活福祉資金貸付事業（実施主体：和歌山県社会福祉協議会）の実施

- ・平成26年3月31日現在 貸付件数 延べ 6件
- ・平成25年度における貸付件数： 0件、相談件数： 11件

⑤愛のバザー・福祉バザーの開催

第28回川添まつり福祉バザー	川添山村活性化支援センター （市鹿野）	11月17日	売 募 上 金	45,650 14,279
第8回しらはま文化と福祉の集い 日置川会場福祉バザー	日置川拠点公民館（日置）	11月24日	売 募 上 金	95810 4,486
合 計				160,225

愛のバザー（白浜会場）	白浜会館（阪田）	3月23日	売 上	301,730
愛のバザー（富田会場）	富田農業研修会館（栄）	3月23日	売 上	137,800
そ の 他				4,950
合 計				444,480

⑥愛の日事業の実施

- ・町内のひとり暮らしの高齢者（70歳以上）に対して、町内の保育園・幼稚園児が贈り物（750個）を作成し届けた。
届けた贈り物の数：715個（白浜494個・日置川221個）

⑦歳末たすけあい運動の実施

- ・寝たきり高齢者等見舞品贈呈事業：66件
- ・歳末支援金配分事業：79件

- ・団体組織支援事業：9件
- ・おせち料理配布事業：54件

⑧地域福祉座談会の開催

- ・地域の問題について意見交換を行う「地域福祉座談会」を開催
開催実績：10ヵ所、113名（福祉委員、町内会、ボランティアグループ、老人クラブ等を対象）

⑨紀南いきいきサロン・ネットワークへの参画と事業実施

- 平成24年度に続いて、すさみ町社会福祉協議会、福祉レクリエーション友の会と本会が共同で「紀南いきいきサロン・ネットワーク」を組織し、白浜町・すさみ町のサロンボランティアリーダーや、地域住民に参加いただき、行政区を越えた交流や研修を一体的に実施した。
- ・レクリエーションと運動で健康づくりセミナー（平成25年6月9日 白浜町立体育館）
- ・平成25年度第1回サロンボランティア交流会（平成25年10月10日 すさみ町佐本地区）
- ・平成25年度第2回サロンボランティア交流会（平成26年1月24日 日置川拠点公民館）

⑩被災支援活動の実施

- ・「第2回福島っ子、和歌山のびのび体験」事業への協力（平成25年8月1日 白良浜）
- ・台風18号による被災地支援（救援活動）京都府南丹市（平成25年9月24日）